

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

令和6年1月作成 放課後等デイサービス ハートランド豊田の杜

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

放課後等デイサービス担当職員の評価を取りまとめた結果と、ご家族の皆様からいただいたアンケートの結果を基に、改善案や普段の利用では見えにくい点、伝えきれない点等の取り組み状況も併せてまとめていますのでご確認ください。

【環境・体制整備】

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
②職員の配置数は適切であるか	○		
③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		

<施設の取り組み状況、工夫している点、改善案など>

- ①十分な広いスペースを使用しています。
- ②職員は基準に必要な、児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員、2年以上の障がい福祉サービス経験者がいます。
- ③全てバリアフリーになっています。

【業務改善】

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
④業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
⑤保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○
⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		

<施設の取り組み状況、工夫している点、改善案など>

- ④毎月、放課後デイサービス全体の目標を設定して、達成度や反省の評価を出し、全体会議の場で発表しています。
- ⑤業務の改善に活かしています。
- ⑥施設閲覧、ホームページで公開しています。
- ⑦外部評価は行っていません。自己・保護者評価により業務改善に努めたいと思います。
- ⑧研修に参加しています。今年度は研修の一環として、同じ放課後等デイサービスの4つの事業所を見学させていただきました。

【適切な支援の提供】

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
⑩子どもの適正行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○
⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
⑫活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○		
⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
⑯支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		
⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		
⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		

<施設の取り組み状況、工夫している点、改善案など>

- ⑨アセスメントは、新規利用の際に行っています。それ以降も1年毎に再アセスメントをし、新しい情報を更新して計画に反映させています。
- ⑩実施できる専門知識や技能を持った職員がいないため、使用していません。
- ⑪職員間で活動のアイデアや意見を出し合っ、年間で内容を決めています。
- ⑫ひと月ごとに、計画を立てて進めています。今年度から、知的利用者さんのグループにも音楽活動を取り入れました。
- ⑬長期休暇には、調理実習や外出など平日にはできないような行事を設定しています。今年度はプール活動も再開しました。
- ⑭本人の状況に応じて支援計画を作成しており、活動も個別活動と集団活動を意識して設定しています。
- ⑮⑯実施しています。
- ⑰活動の様子や特変事項の他、支援計画の評価、身体拘束の記録をつけています。これらの記録を参考に、支援方法を検討したり変更したりなどを行っています。
- ⑱半年に一度モニタリングを行い、各自の達成度に合わせて支援内容や目標の見直しを行っています。
- ⑲創作、レク、体力、音楽、作業、外出、生活・自立支援、自由遊び等基本活動を基に組み立てを行っています。

【関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携】

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
㉑学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
㉒医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	

⑳就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と総合理解に務めているか		○	
㉑学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
㉒児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
㉓放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○
㉔(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	
㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
㉖保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○

<施設の取り組み状況、工夫している点、改善案など>

- ㉗参加しています。
- ㉘学校の年間行事計画を基に、ご家族や学校に確認して予定を把握しています。
- ㉙医療的ケアが必要な方は受け入れを行っていません。医療的な処置、判断が必要な場合は、看護師がいる場合に限り対応することもありますが、基本はご家族に対応していただいています。
- ㉚直接的なやりとりはしていませんが、相談支援員を通じて就学前に通園していたこども発達センターでの様子等の情報を得ています。
- ㉛ご家族の了解を得て、情報提供を行っています。
- ㉜こども発達センター主催の事業所向け研修会、情報交換会に参加しています。今年度は、発達センターのひまわりで療育実習もさせていただきました。
- ㉝児童クラブ等と併用利用されている方がいないこともあり、児童クラブ等の交流は行っていません。
- ㉞豊田市の協議会は、主に相談支援事業所、学校、行政、医療機関等で構成されるため参加していません。ただし、今年度は協議会主催の情報交換会に参加しました。
- ㉟連絡帳や送迎時に話をさせてもらったり、年2回の面談時に利用者さんの状況や課題などをじっくり話ができるようにしています。
- ㊱支援には、高度な専門技術が必要なため行っていません。外部の講演会や勉強会の案内など、情報提供という形でサポートさせていただきます。

【保護者への説明責任等】

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
㊲運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているのか	○		
㊳保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
㊴父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○
㊵子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
㊶定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
㊷個人情報に十分注意しているか	○		
㊸障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
㊹事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		

<施設の取り組み状況、工夫している点、改善案など>

- ㊺契約時に行っています。
- ㊻面談等において、困り事を聞き一緒に考えたり、助言したりしていきます。場合によっては相談支援員に繋げ、支援体制が取れるようにしています。

- ③②父母の会はありません。
- ③③苦情専用窓口や苦情受付ボックスの設置、また第三者委員会に申し立てができる体制を整えています。
- ③④会報ではありませんが、利用者さんの活動の様子が分かる写真と合わせて、予定表を配布しています。
- ③⑤契約時に個人情報提供同意書を頂き、それに基づいて注意しています。
- ③⑥個々の特性に配慮した方法で、意思疎通に努めています。
- ③⑦施設全体の行事として、毎年秋に地域住民を招いたお祭りを開催しています。今年は10月下旬に実施しました。

【非常時等の対応】

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
③⑧緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
③⑨非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		
④⑩虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		
④⑪どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
④⑫食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
④⑬ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

<施設の取り組み状況、工夫している点、改善案など>

- ③⑧各マニュアルは策定してあります。施設の対応や、ご家族に関する部分を簡単にまとめたものを、契約時に説明しています。
- ③⑨年に2回、防災訓練として施設全体で避難、通報、消火等の訓練を行っています。今年度は、消防職員指導の下、水消火器を使った消火訓練をする予定です。
- ④⑩研修の他に、毎月の虐待防止委員会会議、2ヶ月に1度の虐待セルフチェックを実施し、虐待予防に取り組んでいます。
- ④⑪対象になる方には、身体拘束の同意書を頂いた上で、個別支援計画に記載しています。
- ④⑫学校提出用の医師の指示書のコピーを頂いたり、ご家族からの聞き取りによって対応しています。
- ④⑬実施しています。